



三郷小学校

学校ホームページも是非ご覧下さい。 <http://syou.oita-ed.jp/hakatu/misato/>



令和1年5月29日(水)
学校通信 第3号
三郷小学校 校長 梶原 直樹

実り多い修学旅行

5月15日、16日の1泊2日で長崎、熊本方面に修学旅行に行ってきました。

心配していた天気は、出発日が近づくにつれ降水確率が低くなっていくという嬉しい天候に・・・。

一昨年から耶馬溪連合に加わり、三郷・下郷・城井・津民の4校連合です。人数も少なくなったこともそうですが、このような機会を子どもたちのコミュニケーション活用の場として生かしたいと考えます。普段は、交流することのない子どもたちですが、大いに語り、楽しんでほしいと願うものです。

出発前日に全校の子どもたちが平和の願いを含めた折り鶴を託す、折り鶴集会を行いました。



バスを降りると、真夏を感じさせるほどの暑さでしたが、子どもたちは元気いっぱい



にステップを駆け下っていました。

第一の見学場所



は、佐賀県吉野ヶ里遺跡です。太古の暮らしや埋葬の様子などを遺跡群から知ることができました。広大な集落で一番奥の展示資料館まで観察すると1時間半を要します。全てが人力で作られた集落を観て、古代人のたくましさを感じたようです。

その後、一路長崎市内へと向かい、昼食を摂りました。蒸し暑さと長時間歩いて疲れたのか、喉を通らない子どもも少なくありませんでした。



た。揚げ物が多かったせいもあるかもしれませんが、日頃の給食の品数からすると、1週間分の品数で多くの子どもたちは、満足していました。



満腹となった後は、修学旅行のメインテーマでもある平和について学ぶため、原爆資料館や如己堂、平和祈念公園で原爆の恐ろしさ、平和の大切さをたくさんの資料や遺物を観て学びを深めました。

今年も、子ども



ちには、グループごとにデジカメを渡したこともあり、メモできない資料や遺物をたくさん撮影していました。



「平和ボケ」と言われる昨今ですが、二度と戦争を繰り返さないためにも、悲惨な過去の事実に触れることが大切だと思いました。

昨年の木下先生が、指導を続けた『メモを取る』力が身につけており、資料館で見たことやガイドさんが説明してくれたことをメモできている姿に子どもたちの成長を感じました。継続は力なり！

暑さに負けず、1日目の学習をしっかりと頑張りました。





三郷小学校

学校ホームページも是非ご覧ください。 <http://syou.oita-ed.jp/nakatu/misato/>



令和1年5月29日(水)
学校通信 第3号
三郷小学校 校長 梶原 直樹

変わってきた子どもたち

今年度の主な取組は、『三郷っ子スピリッツ』5つのことに一生懸命に頑張っています。

最近の子どもたちは、変わってきました。名前を呼ばれると全員の子どもが『はい』と返事ができるようになりました。とても気持ちがいいです。先日は、児童会の運営委員が、お手本になる返事の仕方を自分たちで台本を書き、動画をiPadで大画面に写し全校児童に見せていました。

放送委員会は、毎日の定時の放送内容を振り返り、全校の児童や先生が楽しい気持ちになるようにと、自分たちで誕生日を調査し、当日に放送で紹介してくれるようになりました。

このように、子どもたちが自分で考え、前例にとらわれずよりよくしようとする態度は素晴らしいと思います。

日頃の鍛錬のたまもの！

子どもたちの中には、放課後社会体育で汗を流し、鍛錬している人たちも少なくありません。それぞれたくさんの試合に出て頑張っています。そんな中、卓球で頑張っている子どもから素晴らしい知らせが届き、全校で紹介し、讃えました。

玖珠町童話祭において、第5回メルヘンオープン卓球大会でチャレンジ団体の部で山国ジュニアの3人が優勝に輝きました。

6年生 中松美子（みこ）さん

5年生 鎌倉大輔（だいすけ）さん

4年生 増永晴大（はるひろ）さん です。

彼らのように日々の精進を怠らず、頑張っ
てほしいと思います。継続は力！



芋の苗植えました。

日頃より、子どもたちの様々な活動にご理解をいただき、たくさんのご支援をいただいている地域の方々がいらっしゃいます。

学校そばの小西さんご夫妻もその中のお一人です。今年も畑を提供してくださり、芋を植えさえていただきます。耕し、マルチを張り、植え方の指導、その後の手入れまでをたくさんご支援いただきます。今年は、米の栽培のために水田も無償で提供してくださる予定です。ありがとうございます。

1、2年生が芋の苗さしをしました。はじめに植え方を指導してくださり、熱心に聞き入っていました。子どもたちは、2本ずつ苗をもらい、教えてもらった深さを竹の棒で穴を開け、植え付けることができました。収穫が楽しみです。

作業後は、子どもたちからの質問コーナーで、難問奇問も飛び出していましたが、優しく丁寧に一つずつ答えてくださいました。

「なんで芋というのですか？」「サツマイモと焼き芋どっちが好きですか？」・・・

「おいちゃんはどっちかという、サツマイモが好きです」は、名答だと思いました。笑顔のうちに終えた体験活動でした。

